

災害時における教育活動の実施基準【生徒】

災害の状況		在校時	在宅時（登校前・途中）
突発地震	震度 6 弱以上	教育活動中止	一日休校
	震度 5 強		
	震度 5 弱		自宅待機
	震度 4 以下	平常授業	平常登校
「暴風警報」 大雨・暴風等特別警報 防災情報「警戒レベル 5」		学校の指示による	午前 6 時発令中 自宅待機
			午前 11 時発令中 一日休校
			午前 11 時前解除 午後授業
暴風警報以外の気象警報・注意報 防災情報「警戒レベル 4」以下		平常授業	平常登校
南海トラフ地震臨時情報※ ¹ 「巨大地震警戒」※ ²		教育活動中止	自宅待機
南海トラフ地震臨時情報※ ¹ 「巨大地震注意」		平常授業	平常登校
停電・断水 浸水	学校	学校の指示による	自宅待機
	居住地	学校の指示による	学校に連絡、指示を受ける
津波注意報		平常授業	学校に連絡、指示を受ける
津波警報・大津波警報			避難・自宅待機
原子力災害・火山噴火			平常登校
Jアラート ※ ³	ミサイル発射	避難行動の指示による	避難または自宅待機
	ミサイル通過(影響無)	避難行動終了	避難・自宅待機をやめ、登校する

- 登校にあたっては、安全第一とし、危険な場所に近づかない。
公共交通機関を利用している場合は、事業者等の指示に従う。
安全に登校できないことが確認できた場合は、学校に連絡、指示を受ける。
- 下校について、安全が確認できるまでは学校待機。
保護者への引き渡し、または地区ごとの下校について、学校が検討する。
- 「自宅待機」時の学校からの指示は、原則、「絆ネット」により行う。
- 「休校」や「自宅待機」の場合は、『出席停止』として取り扱う。
- 津波注意報・津波警報・大津波警報・原子力災害・火山噴火について、登校前は、居住地の発令状況により対応する。
 - ・ 学校は津波予想区域外。
 - ・ 学校は浜岡原子力発電所の半径30km圏外であり、原子力災害対応を重点的に行う地域外。
 - ・ 火山避難対象エリア外で、降灰の影響はほとんどないと考えられる。
- ※¹ 南海トラフ地震臨時情報「調査中」「調査終了」については、平常の活動を継続し、学校は情報を収集する。
- ※² 南海トラフ地震臨時情報「巨大地震警戒」により『事前避難地域』の対象となった場合。
『事前避難地域』対象外の場合は「調査中」に準じ、平常の活動を継続し、学校は情報を収集する
- ※³ 在宅時にJアラート「ミサイル発射」が発信された場合は、1時間目は休講。避難行動等で遅れても遅刻としない。